

# じゃがいも



じゃがいもの花言葉： 慈愛、慈善、恩恵

平成31年3月25日発行

## ボランティア交流会



おひな祭りを楽しもう

～ボランティアの絆を大切にしましょう～ 3月1日（金）

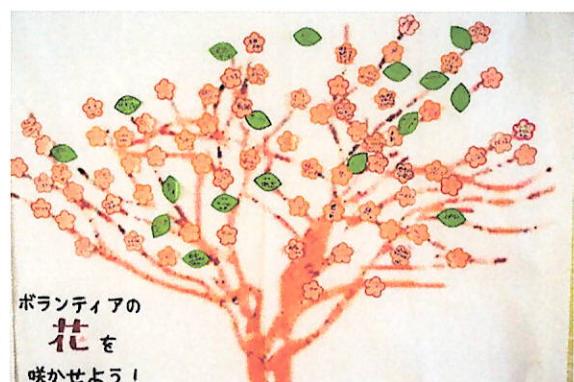


ボランティアに参加して、たくさんの人とかかわることができて、自分自身、少し成長することが出来たと感じました。打合せや前日準備から参加させていただき、その時にさまざまなボランティア団体や、社会福祉協議会の職員の協力が有ってこそひな祭りだと感じました。このようなボランティアに参加させていただいて、貴重な体験ができたことに感謝して、今後のボランティア活動を行っていこうと思いました。記：萬

もっと満開に!!

交流会当日、参加者に、ボランティアへの思いや希望、これから活動してみたいこと等を花や葉っぱに書き、「ボランティアの木」に貼っていただきました。

現在、社協の入り口横の壁に掲示しています。春に向かい、より多くのボランティアに花をつけていただきたいと思います。ご協力、お願いいいたします。



## 個人ボランティア交流会

折り紙講師の山田聖子さんに、季節の折り紙を教えていただきま

した。指人形にもなるサンタクロースはとても愛らしく、「妹背山」は新年にぴったりの紅白鮮やかな蓮鶴です。「折り紙なんて何年もしたことがないよ。」という参加者もいらっしゃいましたが、それぞれのペースで作品を完成させました。お茶やコーヒーを飲みながらの歓談の後、福山正一さんと山本昌和さんによる手品では、見事なテクニックが披露されました。



12月19日(水)

## ボランティアセンター研修会

「いま改めて振り返る  
胆振東部地震と私たちにできること」

昨年9月6日の北海道胆振東部地震は、北広島にも大きな被害をもたらしました。この研修会では、前半は、北広島市役所の西澤防災専門官より、地震発生から現在に至る市の取組みを伺いました。後半の図上訓練 DIG の体験では、与えられた設定の中で緊急地震速報の発表から地震発生までの短時間に何ができるのか、それが付箋に書き出し、その後グループごとに意見を交わしました。受講者からは「住居周りの地形や危険場所の把握が必要だと思います。」「冬季の災害についての研修も受けてみたいです。」など、多くの感想が聞かれました。



2月7日(木)

# ボランティア募集!!

## 転倒予防教室 「元気ぴんぴん体操」

●とき・ところ 稲穂会館 毎月第1金曜日 10:30~12:00

富ヶ岡会館 每月第2火曜日 10:30~12:00

福祉センター 每月第3火曜日 10:00~11:30

→(6月からは芸術文化ホール 活動室3で行います。)

●活動内容 会場準備や片付け、参加者の皆さんと一緒に体操にも是非加わってください。

◇問い合わせ先 北広島市ひがし高齢者支援センター 電話：211-8520

## 東光ストア介護予防教室

●とき・ところ 東急ストアいきゅう 毎月第4木曜日 10:00~11:30

●活動内容 講座・脳トレ・体操の手伝い、参加者の話し相手・見守り・傾聴など

## 生協エルфин店 "ちよこっと茶屋" <4月11日スタート>

●とき・ところ 生協エルфин店1階フードコート

毎月第2木曜日 10:00~11:30

●活動内容 講座・脳トレ・体操の手伝い、参加者の話し相手・お茶出し・見守り・傾聴など

## 北広島団地内各老人会、お茶の間等での介護予防教室

●とき・ところ 各住区集会場等にて 年に2~3回(詳しくはお問い合わせください)

●活動内容 講座・脳トレ・体操の手伝い、参加者の話し相手・見守り・傾聴など

## 心結カフェ(認知症カフェ)

●とき・ところ 地域交流ホームふれて 毎月第3金曜日 13:00~15:00

●活動内容 介護家族や認知症高齢者等との交流・傾聴・見守り(※介護経験のある方、介護中の方、介護の勉強をしたい方からの応募をお待ちしています。)

◇問い合わせ先 北広島市みなみ高齢者支援センター 電話：372-8110

## 配食サービスボランティア

●とき・ところ 月~金曜日(祝日・年始年末を除く)のうち、週1回程度(活動可能な日を調整)  
14:00頃~15:30頃

●活動内容 運転ボランティアの車に同乗し、食事を作ることが難しい高齢者や障がい者だけの世帯にお弁当をお届けします。

## 音楽レクリエーションの補助

●とき・ところ 特別養護老人ホーム聖芳園 每週水曜日(第1週を除く)  
10:00~11:00

●活動内容 会場の準備と片付けの手伝いや、参加者のそばで一緒にレクリエーションを楽しんでいただくのが、主な活動内容です。

◇問い合わせ先 北広島市ボランティアセンター 電話：372-1698(社会福祉協議会内)

# 星槎道都大学

ボランティア研究部では、  
こんな活動もしています。



## 高齢者疑似体験

高齢者疑似体験を通じて学んだことは、高齢者の方が感じている怖さでした。身体の重さ、聞こえづらい耳、視界は狭まり、歩きにくい。「怖いから動きたくないんだ。」と身をもって知ることが出来ました。

特に身体の前が重いまま階段を下りた時の怖さは忘れられません。今回の体験から、高齢者の気持ちや大変さなどの理解を深めることができました。記：児玉



## 雪かき交流祭り

地域のボランティアや北海長正会の職員の方と、地域に暮らしている方のお宅の除雪を行い、その後ゲームをしたり、焼き肉を食べたりと、とても楽しい一日でした。除雪後にそのお宅の方に「ありがとう」と言って貰えたことがうれしかったです。雪かき交流会では、ボランティアを行うだけでなく、地域の人々との交流を深めることもでき、とても良い体験をすることが出来ました。記：工藤



## 編集後記

一月には高齢者疑似体験を実施するなど、ボランティアに参加するだけではなく、実際に体験してみるといった勉強会を行う等、活動の幅を広げることが出来たと思います。今後も様々な活動を行い、ボランティアや地域活動に貢献したいと考えています。最後になりましたが、ご協力いただいたすべての方に感謝申し上げます。今後ともよろしくお願ひいたします。記：工藤